

第3号議案

広域機関システムリプレイスに係る調達仕様書作成等の 支援業務委託に関する落札者決定について (案)

第378回理事会(2022年11月9日開催)の決議に基づき実施した、広域機関システムに係る調達仕様書作成等の支援業務委託の入札実施について、入札説明書の規定に基づき、受領した入札書及び提案書並びにプレゼンテーションにより総合評価を行った結果は別紙1のとおりである。別紙1の事業者を落札者として決定し、契約に関する協議を行うこととする。

別紙1：総合評価の結果について

以 上

(参考)

落札者との契約の締結については、別途理事会に付議する。

総合評価の結果について

入札説明書の「評価手順書（加算方式）」に基づき、以下のとおり総合評価を実施した。

1. 応札者

- ・ A社
 - ・ B社
- 以上 2 者

2. 評価方法

技術点および価格点を算出し、その合計（総合評価点）の最も高い者を落札者とした。

※価格点＝価格点の配分 × (1 - 入札価格 ÷ 予定価格)

※配点は技術点 200 点、価格点 100 点とした。

3. 評価結果

下記の評価結果により、A 社を落札者とした。

#	応札会社	総合 評価点
1	A社	220
2	B社	203

(参考：入札説明書第 8 項より)

8. 落札者の決定方法

電力広域的運営推進機関が設定する予定価格の制限の範囲内で、電力広域的運営推進機関が入札説明書で指定する要求事項のうち、必須とした項目の最低限の要求をすべて満たしている提案をした入札者の中から、電力広域的運営推進機関が定める総合評価の方法をもって落札者を定めるものとする。

以 上